



立志 鍛錬 協調

令和5年2月27日号

立三中

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

For a Better School Life (より良い学校生活を目指して)

校長 今本 由美子

早いもので、今年度も残りひと月ほどとなりました。21日には都立の一般・分割前期選抜が実施され、三中からも多くの3年生が受検をしました。結果を待つ間、落ち着かない気持ちはあると思いますが、体や心の中にたまっていた「凝り」をほぐしつつ、その日その日でやるべきことにしっかりと取り組んでいきましょう。

さて、1月の終わりに、生徒会本部から、昼休みに貸し出すボールの種類を試験的に追加することについてアナウンスがありました。きっかけは、生徒会本部に寄せられた意見、それを受けて、2学期から生徒会本部と、貸し出しを担当している生活委員会、担当の先生たちを中心に話し合いを進めていました。そして、ルールや注意事項を決めた上で、1週間の試行期間を設けました。試行後、タブレットで実施したアンケートでは、様々な意見が出されていると聞いています。試行期間の様子や、みんなからの意見を基に、今後どうしていくかを判断していくことになっています。

このように、自分たちの学校生活について、考えたり話し合い、試行錯誤していく経験はとても大切だと感じています。三中ではこれまでも、靴下の色にグレーも追加されると良いのではないか、とか、寒い時期にひざ掛けを利用できたら良いといった意見が出され、それらの提案について、全学級で検討し、その結果をもとに、生徒の代表と教員とで話し合う場を設けてきました。

今年も間もなく意見交換会が行われます。大切なことは、一部の人にとっての快適さではなく、様々な状況、立場の人がいることを理解し、みんなにとって安全、安心な環境であることを前提に、より良くするためにどうしていくのかという視点です。どんな配慮やきまりが必要か、求められるモラルや守るべきマナーについてはどうか。より生活しやすい学校、誰かが困ることのない環境を作り上げていくために、どうしていけばよいのかをみんなで考えていけたらと思います。



授業の様子 上から 1年 数学
2年 保健体育 3年 社会